

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	沖縄県の軟骨肉腫における IDH 変異と HIF シグナルとの関連についてのケースコントロール研究 (研究番号)
当院の研究責任者 (所属)	金城貴夫 琉球大学医学部保健学科形態病理学分野教授
他の研究機関および 各機関の研究代表者	該当なし
本研究の目的	軟骨肉腫の病理組織標本を用いて IDH1 や IDH2 の変異と癌の進行度、転移、化学療法への反応性や予後との関連について検討します。
研究実施期間	研究機関の長の許可日 ~ 2029 年 3 月 31 日
調査データ(該当期間)	平成 16 年 (2004)から令和 11 年 (2029)までの 25 年間に琉球大学病院にて骨軟部腫瘍疑いにて生検検査や手術を受けた症例の組織像、遺伝子変異と予後に関するデータを解析します。
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<p>●対象となる患者さま</p> <p>平成 16 年 (2004)から令和 11 年 (2029)までの 25 年間に琉球大学病院にて骨軟部腫瘍疑いにて生検検査を受けた症例及び軟骨肉腫にて手術を受けた症例の方々が対象です。</p> <p>●利用する試料・情報</p> <p>上記の方々の検査・手術で採取された軟骨腫瘍の病理組織標本を用いて検討します。これは診療に使用された後の残りの部分です。新たに患者様から試料を採取する事はありません。また利用する情報は電子カルテ内にある以下のデータを用いて検討します。</p> <p>① 基本情報：生年月、性別、合併症、過去の手術歴、現在の内服薬、喫煙歴、飲酒歴、血液検査など</p> <p>② 疾患情報：診断名、Stage、TNM 分類、病理組織型、標的病変、手術内容、化学療法の内容(薬剤、投与量、投与期間)、治療の効果、予後</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	この研究で用いた試料・情報は他研究機関に提供する事はありません。

第 2.1 版

試料・情報の二次利用	この研究で用いた試料・情報を二次利用（他の研究で使用）する可能性があります。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得ます。
個人情報の取り扱い	調査により得られた患者様の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付けて匿名化します。この匿名化された情報は、琉球大学医学部保健学科形態病理学分野内で管理します。匿名化された情報と患者様の対応表は、琉球大学医学部保健学科形態病理学分野内の施錠できる場所で管理します（管理責任者：金城貴夫）。論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いる事はありません。
本研究の資金源 (利益相反)	臨床病態医学研究所からの受託研究費（利益相反はありません）
お問い合わせ先	〒901-2720 沖縄県宜野湾市喜友名 1076 番地 電話：098-894-5419 Mail: kinjotko@cs.u-ryukyu.ac.jp 担当者：保健学科形態病理学分野 金城貴夫
備考	